25

5

## WHAT IS CLAIMED IS:

1. 第1の本体と、

この第1の本体に回動可能に支持されている第2の本体と、

画像を表示する画像表示素子と、この画像表示素子により表示された画像を拡大する拡大光学部と、前記第1の本体の表面に設けられており、前記拡大光学部により拡大された画像を外部に導く観察窓とを有している画像表示部と

を備えており、前記第2の本体は、前記第1の本体の表面の一部を覆う閉位置 と、第1の本体に対して所定角度を有した開位置との間で回動する携帯情報端末 装置であって、

前記第1の本体に設けられた操作部と、

前記第2の本体に設けられており、前記画像表示素子よりも低い解像度をもつ 表示部と、

少なくとも前記画像表示素子により表示される画像を操作するための少なくと も1つのポインティングデバイスと

を備えており、ポインティングデバイスの少なくとも1つと画像表示部の観察 窓とは、第2の本体が閉位置に位置するときに外部に向くように配置されている 携帯情報端末装置。

- 2. 前記画像表示部は、前記第1の本体と前記第2の本体との少なくとも一方に内蔵されている請求項1に記載の携帯情報端末装置。
- 3. 前記画像表示部は、前記第1の本体と前記第2の本体との少なくとも一方に着脱可能に支持されている請求項1に記載の携帯情報端末装置。
- 4. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる、第1の本体の表面に含まれる前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、前記ポインティングデバイスは、第1の本体のこの背面に配置されている請求項1に記載の携帯情報端末装置。
- 5. 前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、前記ポインティングデバイスは、第2の本体のこの背面に配置されている請求項1に記載の携帯情報端末装置。

25

5

6. 前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、前記ポインティングデバイスは、

少なくとも前記画像表示素子により表示される画像を操作するための主操作部と、

第2の本体の背面に配置されている従操作部と、

この従操作部と前記主操作部とを連結する連結部材と

を有しており、主操作部と従操作部とは連動する請求項1に記載の携帯情報端末 装置。

7. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる、第1の本体の表面に含まれる前面と、この前面とは反対側に位置する背面と、この背面と前記前面との間に渡って延びている側面とを有しており、

前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面と、この背面と前記前面との間に渡って延びている側面とを有しており、

前記ポインティングデバイスは、第1の本体の前記側面又は第2の本体の前記側面に配置されている請求項1に記載の携帯情報端末装置。

8. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる、第1の本体の表面に含まれる前面を有しており、

前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、

前記観察窓は第1の本体の前面に設けられており、第2の本体が閉位置に位置するときに、第2の本体2において、観察窓と対向する部分には、前面から背面に第2の本体を貫く開口が設けられており、第2の本体が閉位置に位置するときに、観察窓はこの開口から外部に向く請求項1に記載の携帯情報端末装置。

- 9. 前記拡大光学部は、自由曲面光学素子を有している請求項1に記載の携帯情報端末装置。
  - 10. 前記拡大光学部は、自由曲面プリズムを有している請求項1に記載の

25

5

携帯情報端末装置。

11. 第1の本体と、

この第1の本体に回動可能に支持されている第2の本体と、

画像を表示する画像表示素子と、この画像表示素子により表示された画像を拡 大する拡大光学部と、前記第1の本体の表面に設けられており、前記拡大光学部 により拡大された画像を外部に導く観察窓とを有している画像表示部と

を備えており、前記第2の本体は、前記第1の本体の表面の一部を覆う閉位置と、第1の本体に対して所定角度を有した開位置との間で回動する携帯情報端末装置であって、

前記第2の本体に設けられた操作部と、

前記第1の本体に設けられており、前記画像表示素子よりも低い解像度をもつ表示部と、

少なくとも前記画像表示素子により表示される画像を操作するための少なくと も1つのポインティングデバイスと ・

を備えており、ポインティングデバイスの少なくとも1つと画像表示部の観察窓とは、第2の本体が閉位置に位置するときに外部に向くように配置されている携帯情報端末装置。

- 12. 前記画像表示部は、前記第1の本体と前記第2の本体との少なくとも 一方に内蔵されている請求項11に記載の携帯情報端末装置。
- 13. 前記画像表示部は、前記第1の本体と前記第2の本体との少なくとも 一方に着脱可能に支持されている請求項11に記載の携帯情報端末装置。
  - 14. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる、第1の本体の表面に含まれる前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、前記ポインティングデバイスは、第1の本体のこの背面に配置されている請求項11に記載の携帯情報端末装置。
  - 15. 前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の 本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、前 記ポインティングデバイスは、第2の本体のこの背面に配置されている請求項1 1に記載の携帯情報端末装置。

25

5

16. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる、第1の本体の表面に含まれる前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、前記ポインティングデバイスは、

少なくとも前記画像表示素子により表示される画像を操作するための主操作部と、

第1の本体の背面に配置されている従操作部と、

この従操作部と前記主操作部とを連結する連結部材と

を有しており、主操作部と従操作部とは連動する請求項11に記載の携帯情報端 末装置。

17. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる、第1の本体の表面に含まれる前面と、この前面とは反対側に位置する背面と、この背面と前記前面との間に渡って延びている側面とを有しており、

前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面と、この背面と前記前面との間に渡って延びている側面とを有しており、

前記ポインティングデバイスは、第1の本体の前記側面又は第2の本体の前記側面に配置されている請求項11に記載の携帯情報端末装置。

18. 前記第1の本体は、前記第2の本体が閉位置に位置するときに第2の本体により覆われる前面を有しており、

前記第2の本体は、第2の本体が閉位置に位置するときに前記第1の本体と対向する前面と、この前面とは反対側に位置する背面とを有しており、

前記観察窓は第1の本体の前面に設けられており、第2の本体が閉位置に位置するときに、第2の本体2において、観察窓と対向する部分には、前面から背面に第2の本体を貫く開口が設けられており、第2の本体が閉位置に位置するときに、観察窓はこの開口から外部に向く請求項11に記載の携帯情報端末装置。

- 19. 前記拡大光学部は、自由曲面光学素子を有している請求項11に記載の携帯情報端末装置。
  - 20. 前記拡大光学部は、自由曲面プリズムを有している請求項11に記載

の携帯情報端末装置。